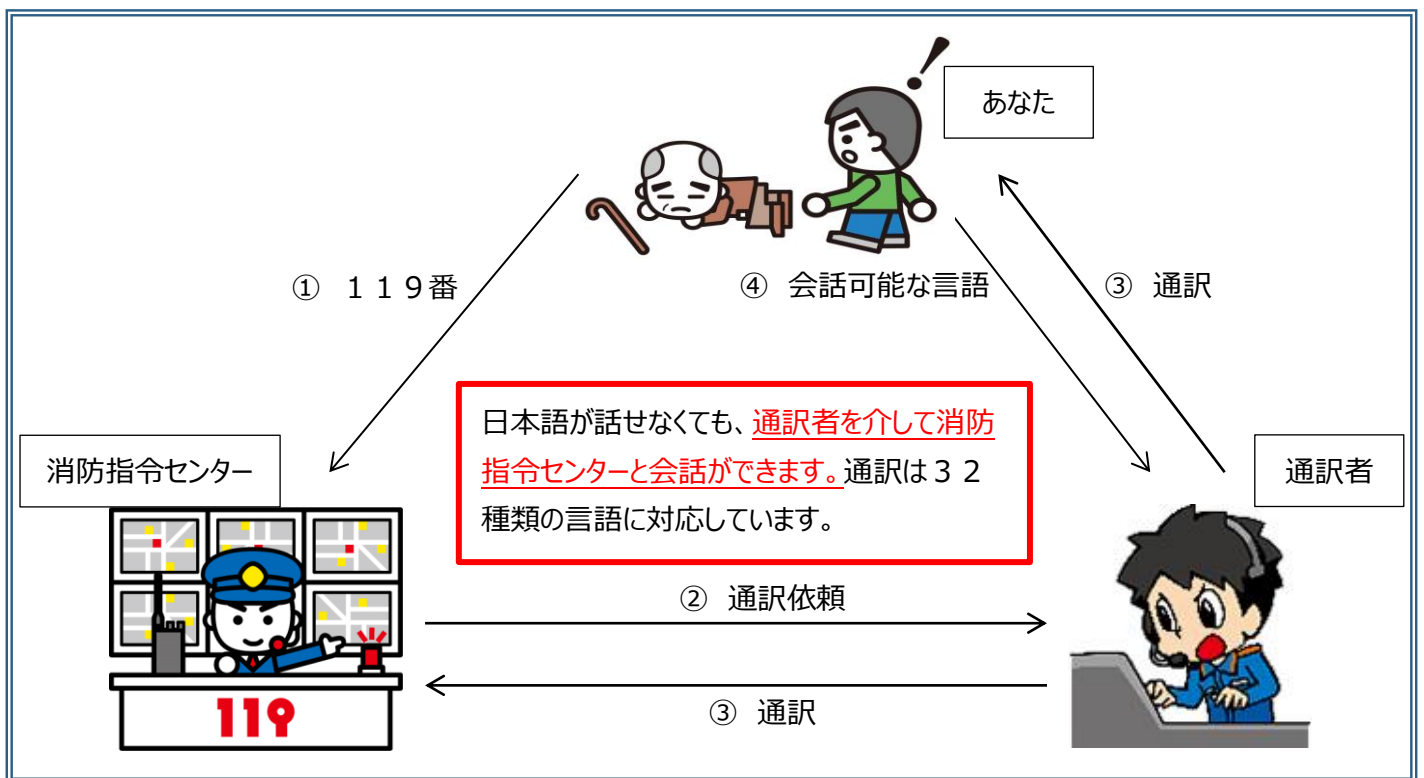


# 火災を見つけた時や救急車が必要な時は 119番通報を！！



日本語が話せなくても緊急通報はできます！

小樽市消防本部では、日本語が話せない外国の方でも緊急通報ができるように、**通訳者を介した3者間通話ができます。**

消防指令センターと電話がつながった後に、指令員が通訳者に電話を接続します。接続中は少し時間がかかりますので、**電話は切らずにお待ちください。**通訳者と電話がつながったら、通訳者を介して消防指令センターから質問しますので、聞かれたことに答えてください。

## ※通訳言語

英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、タイ語、ネパール語、ミャンマー語、ヒンディー語、フランス語、モンゴル語、タガログ語、インドネシア語、ペルシャ語、広東語、アラビア語、ウルドゥー語、クメール語、台湾語、ダリー語、パシュトー語、ベンガル語、ラオス語、イタリア語、ドイツ語、シンハラ語、トルコ語、タミル語、ウクライナ語、マレー語

## 緊急通報手順

- ① 「119」に電話をかける。
- ② 「火災」か「救急」かを伝える。
- ③ 日本語が話せない場合は、ここで通訳者と電話をつなぎますので電話を切らずにお待ちください。
- ④ 通訳者を介していくつか質問しますので、落ち着いて教えてください。
- ⑤ 消防車または救急車の到着を待ち、到着したら現場の隊員に状況を伝えてください。

## 通報者に質問する内容例

- Q 1 「119番消防です。火事ですか？救急ですか？」  
A 1 「救急です。」
- Q 2 「場所はどこですか？」  
A 2 「小樽市〇〇町〇丁目〇番〇号です。」 「〇〇ホテルの前です。」
- Q 3 「誰がどのように具合が悪いですか？」  
A 3 「〇〇歳の母親が、胸が苦しく呼吸がしづらいと言っています。」
- Q 4 「持病や治療中の病気はありますか？」  
A 4 「持病は〇〇と〇〇です。」 「〇〇の病気があります。」
- Q 5 「あなたの名前と電話番号を教えてください。」  
A 5 「私の名前は〇〇で、電話番号は〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇です。」

### 【問合せ先】

担当：小樽市消防本部 消防指令センター

TEL：0134-22-9137

E-Mail：tusin-sirei@city.otaru.lg.jp